



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Shozo Tsuzuki 4-18, Kurekawa-cho, Ashiya, Hyogo
 Mail : syouzou-tsuzuki@kcc.zaq.ne.jp Phone : 0797-31-1447 659-0051, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.org/ys/ashiya/>

主 題

国際協会会長 「とにかくやろうー成せば成る」
 Finn A Pederseon "To dare is to do"
 アジア地域会長 「とにかくやろうー成せば成る」
 Wichian Boonmapajorn "To dare is to do"
 西日本区理事 「ワイズの原点 愛と奉仕で社会に貢献」
 浅岡 徹夫 "Contribute to the Community
 through Active Service with Love"
 六甲部部长 「伝統を守りつつ、若返りを図ろう」
 森 紘一
 芦屋クラブ会長 「あなたがたは地の塩である」
 都筑 省三 "You are like salt for all mankind"

会 長 都筑省三
 直前会長 桑野友子
 副 会 長 堤 清 島田 恒
 書 記 堀江哲次 柏原佳子
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 上野恭男 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部 Y サ・ユース事業主査 桑野友子

1

Dec. 2012
 第 176 号

今月の聖句

見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたし
 の声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入って
 その者と共に食事をし、彼もまた、わたしと共に食事をす
 るであらう。 ヨハネ黙示録 3:20

1月第1例会プログラム

と き: 2012年1月18日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 田舎庸男メン
 受 付: 羽太英樹メン・福原吉孝メン

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 開会点鐘 | 都筑省三会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹メン |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 田舎庸男メン |
| 5. 食前感謝 | 飯田義雄メン |
| 6. 食事・歓談 | 一同 |
| 7. ゲストスピーチ「樹木の再生」 | 山本 健氏 (樹医) |
| 8. ゲスト・ビジター挨拶 | |
| 9. 議事・報告 | |
| 第2例会議事録の承認 | 都筑省三会長 |
| 研修会報告 | 都筑省三会長 |
| 各事業委員報告 | 各事業委員 |
| 10. YMCAニュース | 藤田良祐連絡主事 |
| 11. 誕生祝い | 都筑省三会長 |
| 12. ニコニコ献金報告 | 福原吉孝ファンド委員 |
| 13. 閉会点鐘 | 都筑省三会長 |

あけましておめでとうございます

会長 都筑 省三

会長をお引き受けして半年、その間メンバーの皆さんの暖かい友情に支えられて無事折り返し点を過ぎようとしています。本当にお世話になりました。有難うございました。

昨年は3月11日に国難ともいわれる東日本大震災、原発事故がありました。また日本の財政、経済、外交なども深刻さを増しています。海外でも自然災害、民主化革命、財政破綻、信用不安等々多事多難の一年でありました。今も続く混沌の時代にあって世界は閉塞感に包まれ、争いが多発、他者のことを考えることが少ない社会となりました。

昨年の世相を表わす漢字は「絆」であります。人と人が手をつなく、国と国が手をつなくことは理想であっても現実の世界はそうではありません。しかしそうした社会にあってもく少数であっても理想を持って生きる人々がいます。

そのなかに YMCA がありワイズメンズクラブがあると思います。会長主題は「あなたがたは地の塩である」としました。ワイズメンは理想主義者を意味すると書かれています。

讃美歌に「心を高く上げよう」という歌があります。新年が「理想」を持って、「心を高く上げて」生きる一年でありたいと願っています。今年もどうぞよろしく願い致します。

12月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率	BF切手 (累計)
メンバー	16名	出席者 16名	0gm (28gm)
ビジター	36名	メイキャップ 0名	
ゲスト	11名	合 計 16名	
メネット	11名	在籍者 17名	
合 計	74名	(内広義会員1名)	ニコニコ (累計)
		出席率100%	1,000円(97,331円)

クリスマス会報告 = ジャズとマジックの夕べ =

福原吉孝

今年は未曾有の東日本大震災があり被災地の復興への願い等を思うと感慨深いクリスマス会である。冒頭に芦屋クラブ都筑会長より歓迎の挨拶と開会点鐘にて開始となり、全員でワイズソングを斉唱し礼拝の部では羽太メンの聖書朗読、加輪上メン祈禱、続いて築山牧師より「この闇の世に」のテーマでユーモアと示唆に富んだ奨励があった。



さらに女性一同によりキャンドルを持って「あれ野のはてに」のさわやかな歌声が会場に響きわたり、ほのぼのとしたキャンドルラ

イトに照らされた美しい歌声が映え一層厳粛な気分となった。続いて築山牧師より祝禱を頂戴した。ミュージクアワーでは「矢頭亜沙美トリオ」の演奏を楽しんだ。女性トリオが奏でるテネソワルツ等は大変なじみ深く懐かしいジャズボーカルで素晴らしい歌声を堪能できた。次いで歓談、食事の時間となり水野総主事の食前感謝、森六甲部部長より乾杯の音頭により賑やかに食事となった。BGMのジャズが流れる中あちらこちらで楽しそうな笑い声に包まれ会話が弾みホームパーティーのようでもあった。毎年芦屋クラブで開催するが六甲部から多数の出席があり、まるで六甲部の忘年会の様相である。良い雰囲気で行進しマジックショーでは、井上メンのお知り合いである中路様の凄いマジックに一同、驚嘆と称賛の拍手で讃えた。中路様はアマチュアマジシャンであり、ボランティアで施設訪問等にて腕前を披露されているとの事であるが、とても素人とは思えないマジックで軽妙洒落な話も加わり、ゆったりとくつろぎながら楽しく鑑賞できた。中路様、素晴らしいマジックを有難うございました。続いてゲスト・クラブ紹介を行い、今回、お招きした山中芦屋市長の挨拶を頂戴した。さらに今年度はオークションを開催したが芦屋クラブメンバーから持ち寄った品物を飯田メンの進行で開始し会場から多くの声がかかり、サンタの衣装をまとった藤田連絡主事が品物を配布し瞬間に浄財が集まり大いに感謝である。芦屋クラブのオークションに集まる品物は好評で堤メンより提供のあったネックレス3点等大変素晴らしい品物が多数あった。しかも市価より相当安くオークションで入手した参加者は大変喜んで頂けたと思う。ダンスタイムでは、女性トリオによる演奏で、楽しくダンスを楽しみ、会場がなほ一層華やいた雰囲気になった。集まった浄財は6万円強で芦屋クラブ都筑会長よりYMCA水野総主事に献金となった。楽しい時間は過ぎるのも早くあつという間にフィナーレとなりYMCAの歌、続いて全員が輪になって手を繋ぎ「きよこの夜」を歌い島田副会長より閉会挨拶、都筑会長より閉会点鐘にて無事に終了となった。毎年楽しみに参加してくれるお客様が多く、お見送りの中、「毎年楽しみです。また来年、美味しい料理と面白い出し物を楽しみに来ます。有難う」との挨拶は主催クラブとして大変嬉しく感じた。今回、クリスマス委員として企画の段階から加わり、

資料作り、役割分担等、準備に奔走した井上メンの活躍に大いに感謝したい。本当にご苦労様でした。さらにキャンドルをつけた手作りテーブル花を提供して頂いた渡辺ウイメン有難うございました。華やかなお花が各テーブルを美しく飾りクリスマスの雰囲気盛り上げていた。テーブル花は女性限定にて販売したが、すぐに売れ芦屋クラブファンに貢献したことも報告しておきたい。芦屋クラブの皆様ご苦労様でした。

神戸ポートワイズメンズクラブ「12月クリスマス例会」

井上雅司

神戸ポートクラブ「クリスマス例会」は、12月8日(木)に開催。1部は特別養護老人ホーム「オリンピア」に於いて「クリスマス祝会」、2部は「グリーンヒルホテル神戸」で「DBCナイト」が



行われました。芦屋クラブから桑野ウイメンと井上が1部から参加、又、DBCの「東京むかでクラブ」から会長、直前会長並びに2部開催ホテルの設計者「長谷川氏」の3名が参加。1部の「クリスマス祝会」では、オリンピアに入居している多くのお年寄りを囲んで、聖歌の合唱、混声合唱団「くさぶえ」による歌のプレゼントやサンタからのプレゼントが贈呈。2部は、ゲスト紹介、会食・懇談となり会員からこの1年を振り返っての思いが発表され、最期に今月の歌「イマジン」の合唱で閉会となりました。「オリンピア」のクリスマス祝会は神戸ポートクラブの毎年行っている地域奉仕活動です。

神戸西クラブ クリスマス例会参加

桑野 友子

神戸西クラブの12月例会はゲストに田中裕牧師、ピジターは2名(都筑会長と桑野)と普段と変わらぬ人数ですが、このクラブらしい温かみのあるクリスマス例会でした。第1部のクリスマス礼拝では田中牧師が毎年招かれて説教をされるそうですが、一昨年訪問した時も今年も分かりやすいお話しで印象に残るものでした。お食事が同じテーブルだったのでお名前の読み方をお聞きしたところ、「裕」は「ひろし」と読み、熟語の開裕は「広々と開けた見晴らしの良い」「度量が広くさっぱりとした」とのこと、ポートピアホテルのロビーに平山郁夫画伯の「開裕」と題する絵が飾ってあるそうです。お名前通り素敵な方でした。第2部での特色は野口メンが毎年素敵なプレゼントを用意され、クイズやビンゴで楽しめます。今年のビンゴは私が1等をと、ロゼワインを頂きました。訪問のメインの目的は我がクラブのクリスマス祝会へのお誘いです。太田会長はご自分のクラブのごとく「あたかも六甲部のクリスマスのように多くのゲスト、ピジターが参加する素晴らしいクリスマス祝会」と宣伝していただき、今年も太田メン、加茂メン、メネットが参加されました。

神戸クラブ・クリスマス例会に参加して

都筑省三

神戸ワイズメンズクラブ&メネットクラブのクリスマス例会に初めて参加しました。12月13日(火)神戸レガッタ&アスレチック(KRAC、三ノ宮駅より5分)のクラブハウスのレストランで午後6時半から開催されました。30人ほどの参加でした。KRCAは明治の初めに居留地の外国人が始めた会員制のスポーツクラブで、本館は伝統ある古い建物です。グランドもあります。プログラムはクリスマス礼拝、会食、ギター演奏(田中仁さん)、歌そしてプレゼント交換と続きました。礼拝は芦屋の聖マルコ教会の司祭を長年された山根貞夫先生が和歌山から出て来られてのお話でした。先生は神戸クラブのメンバーでもあります。食事は北米の伝統的なクリスマス料理であるロースト・ターキーの本格的なディナーで大変おいしいものでした。歴史あるクラブハウスで伝統ある神戸クラブのクリスマスを楽しませて頂きました。

大阪クラブクリスマス会に参加しました

上野恭男

芦屋クラブのクリスマス祝会のアピールに、親クラブの大阪クラブ



クリスマス会12月13日に柏原書記と参加しました。以前は10名くらいの参加がありましたが、このところありませんので、思い切ってクリスマス礼会で以前のように交流を温めたいと思いました。牟会長、清水副会長など顔なじみのお仲間とも歓談、写真のようにすぐ歓迎の輪ができました。大阪天神橋のダイヤモンドホテルでの大阪茨木クラブとの合同クリスマス会でしたので、両クラブ同時にアピールできました。アピールが遅かったせいか思ったよりは残念な結果でしたが、5名が芦屋に参加してくださることになりました。うれしい、うれしいクラブ訪問でした。

宝塚クラブ クリスマス例会参加

島田 恒

12月14日夕刻からクリスマス例会は、25名規模の参加により宝塚ホテルで開催された。礼拝は雰囲気の良いチャペルで行われ、元宝塚クラブのメンとして熱心に奉仕された辻建牧師がメッセージを担当された。辻牧師は現在山口県大島に赴任されているが、島での状況を下敷きにしつつクリスマスの深い意義を語られた。

続いての催しは、芦屋にも馴染みの高井和代さんのシター演奏が身近で披露され、彼女のボーカルも楽しむことができた。演奏終了後はみんなでシターを囲んで弦を弾いてみる経験をさせてもらった。



晚餐でのお馴染みパフォーマンス、石田由美子メンのフラとともに例会の楽しさを演出していた。晚餐は宝塚ホテルの料理を楽しみ、アルコールも入って例会を盛り上げていた。芦屋クラブへのクリスマス例会参加者も例年多く、他クラブと思えないほど仲良く交流を楽しんだ。当クラブからの参加者は、上野・堀江・柏原・島田の4名で、当クラブクリスマス例会へのPRも忘れなかったことはもちろんである。

チャリティワインを楽しむ会

柏原佳子

今年最後にふさわしく「ひと足早いクリスマス料理とワインの話」と題してサイコー亭で開催されました。ワインリストとお料理を紹介し、クレマン・ロワール ロゼ、リースリング、シノンソレイユ・クーレーヌ、ワインにあったお料理と特に苺のサンタが可愛いクリスマスノエル・フルーツ添えのデザートに、すっかりクリスマス気分です。今回は60余名の参加者が集い、偶然にも、加茂ご夫妻のご友人の樹医師、山本健氏をご紹介頂きました。同テーブルの女性お二人とも山本氏を中心に樹木の話が弾み、来年4月には是非「薄墨桜」をご一緒に行きましょと盛り上がりました。クリスマス例会にご参加いただき、又、1月第1例会のゲストスピーカーとして芦屋クラブにお越しいただけるとは夢にも思っていませんでしたが今、現実になり、改めてYMCAとの絆、ワイズの人々の輪の絆の不思議さを感じています。水野総主事から24回を迎えた「チャリティワインを楽しむ会」はチャリティゴルフと合わせて累計1000万円規模の基金となりBAPY(Be A Part of Youth=子どもの側に立つ)=子供奨学金=補助金となっているとの報告がありました。楽しみながらのボランティアもまた素晴らしいと思いました。

西宮ワイズクリスマス会

飯田 義雄



今年の西宮クラブのクリスマス例会は上野兄、柏原姉、私と三人で参加いたしました。昨年と同じ須磨ビュースタイルで開催されました。

奨励はYMCA,OBの柳谷さんでした。甲南教会で当時の小池牧師の指導の下余島キャンプに参加し後にリーダーとして又現在はワイズメンとして活躍している人の話を聞き歴史を感じ

ました。レインボーツリーの歌と食事を楽しんでいる間夕日が瀬戸内海に沈み明石大橋のイルミネーションがクリスマスを祝っていました。

宝塚クラブ「キャロルを歌う夕べ」に参加して

堀江 哲次
宝塚ワイズメンズクラブが中心となって開催される市民クリスマス「キャロルを歌う夕べ」が12月16日(金)午後7時より宝塚ベガホールで行われた。第1部は“朗読と音楽でつづるクリスマス”である。宝塚カトリック教会のカマチョ神父による主イエス生誕のクリスマス物語の朗読である。昨年の芦屋クラブ羽太メネットの腹話術での朗読を思い出す。朗読の間に合唱とハンドベル演奏が入る。ハンドベルのアヴェ・マリアでの音色がとてもすばらしく印象に残った。第2部は“みんなでクリスマスを歌おう”でリラックスして皆でフラダンスやクリスマス・メロディを楽しむものである。宝塚クラブ石田由美子ウイメンの名司会で楽しい時間となり、フィナーレは聴衆と合唱団が舞台上でハレルヤを歌い、今年第7回目になるこの催しが終了した。今後とも地域に根付いたこの楽しいイベントが発展することを祈りたい。

1月第1例会スピーカー紹介

日本樹医学会会員
樹医 庭園管理師

山本 健氏

老木の再生、樹形を整えることに取り組み、樹木の医者「樹医」として活躍されています。



12月第2例会・議事録

日 時:12月21日(水) 20:00~21:00

場 所:ホテル竹園 ラルー別室

出席者:井上、上野、柏原、桑野、島田、都筑、羽太、藤田、福原、堀江、(10名)

< 報告・協議・確認事項 >

1)神戸YMCA125周年記念音楽イベント

うはらホール:1月7日(土) 14:00~

参加者(予定):飯田、上野、加輪上、柏原、桑野、島田、都筑、羽太、堀江

2)会計報告

羽太メンより10・11月度の会計報告があり、承認。

3)次期クラブ役員、事業委員

2月第1例会で正式決定。

4)BFファンド基金

例年のとおり第1例会で徴収。(なお1ドル=90円換算)

5)YMCA留学生交流会

ブル・ミン・メドーにて2月1日または2月8日を予定。

6)クリスマス「アピール」/他クラブ参加費用

参加費総額の2割をクラブより支援。

7)その他

もりおかクラブからの贈り物を感謝していただく。クラブファンド「インカのめざめ」は、発送費を安価としたケースを適用。

YMCAニュース

藤田良祐YMCA連絡主事

チャリティワインを楽しもうの会、開催

去る12月9日(金)に、会員活動委員会が主催するチャリティワインを楽しもうの会が開催され、49名の方が参加されました。クリスマス料理とワインを楽しむということが今回のテーマで、ワインと食事を楽しみ、そしてその収益が「子ども奨学金」に捧げられるという企画をしてくださいました。

街頭募金、多くのボランティアが集結

去る12月11日(日)の午後、神戸元町の大丸前において、国際協力募金の街頭募金活動が行なわれました。国際委員会の呼びかけで、ワイズメンズクラブやボランティアリーダー、職員ら約45名が集り、ルミナリエで混雑する大丸前で、募金を呼びかけ、約90000円の募金を得ることができました。心から感謝します。

2012年度年間聖句、決定

去る12月19日(月)祈禱会が行われ、年間聖句について検討した結果、2011年度の年間聖句を引き継ぎ、また東日本大震災からの復興を願い、また世の中に希望を失いつつある若者を激励する意味で、以下の箇所が選ばれました。「確かに未来はある。あなたの希望が断たれることはない。」(箴言 23章 18節)

今後の予定

ユースプラザ KOBE・EAST フリーマーケット

日 時:1月21日(土)午前11:00~16:00

場 所:ユースプラザ KOBE・

琴による新春コンサート

日 時:1月28日(土)午後3:00~3:30

場 所:ユースプラザ KOBE・EAST
EAST

編集後記:

明けましておめでとうございます。昨年は東日本大震災から“絆”について改めて見直す1年でした。世界は1つになりつつあり、平和も繁栄も災難も分散は出来なくなり、“絆”はますます重要となってきています。 堀江哲次